



## Lesson 50 講座売上表 2


### ◆項目の書式設定

- ① シート「講座開催状況」のセル範囲【A3:K3】を選択
- ② 《ホーム》タブ→《フォント》グループの  (塗りつぶしの色) の  → 《塗りつぶしなし》をクリック



### ◆罫線の削除

- ① セル範囲【A3:K50】を選択
- ② 《ホーム》タブ→《フォント》グループの  (下罫線) の  → 《枠なし》をクリック


### ◆テーブルに変換

- ① セル【A3】をクリック
- ※表内のセルであれば、どこでもかまいません。
- ② 《ホーム》タブ→《スタイル》グループの  (テーブルとして書式設定) → 《中間》の《緑, テーブルスタイル (中間) 7》(左から7番目、上から1番目) をクリック
- ③ 《テーブルに変換するデータ範囲を指定してください》が「=\$A\$3:\$K\$50」になっていることを確認
- ④ 《先頭行をテーブルの見出しとして使用する》を  にする
- ⑤ 《OK》をクリック


### ◆データの抽出(「開催地域」が「京都府」または「大阪府」で「ジャンル」が「趣味」のレコード)

- ① 「開催地域」の  をクリック
  - ② 《すべて選択》を  にする
  - ③ 《京都府》と《大阪府》を  にする
  - ④ 《OK》をクリック
  - ⑤ 「ジャンル」の  をクリック
  - ⑥ 《すべて選択》を  にする
  - ⑦ 《趣味》を  にする
  - ⑧ 《OK》をクリック
- ※11件のレコードが抽出されます。


### ◆条件のクリア

- ① 《データ》タブ→《並べ替えとフィルター》グループの  (クリア) をクリック


### ◆データの抽出(「金額」が上位7位のレコード)

- ① 「金額」の  をクリック
  - ② 《数値フィルター》→《トップテン》を選択
  - ③ 左側のボックスの  をクリックし、一覧から《上位》を選択
  - ④ 中央のボックスを「7」に設定
  - ⑤ 右側のボックスの  をクリックし、一覧から《項目》を選択
  - ⑥ 《OK》をクリック
- ※7件のレコードが抽出されます。





## ◆ピボットテーブルの作成

- ① シート「講座開催状況」のセル【A3】をクリック  
※表内のセルであれば、どこでもかまいません。
- ② 《挿入》タブ→《テーブル》グループの  (ピボットテーブル) をクリック
- ③ 《テーブル/範囲》に「テーブル1」と表示されていることを確認
- ④ 《新規ワークシート》を  にする
- ⑤ 《OK》をクリック
- ⑥ 《ピボットテーブルのフィールド》作業ウィンドウの「講座名」を《行》のボックスにドラッグ
- ⑦ 「開催日」を《列》のボックスにドラッグ
- ⑧ 「受講者数」を《値》のボックスにドラッグ

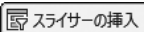
## ◆ピボットテーブルスタイルの適用

- ① シート「Sheet1」のセル【A3】をクリック  
※ピボットテーブル内のセルであれば、どこでもかまいません。
- ② 《デザイン》タブ→《ピボットテーブルスタイル》グループの  をクリック
- ③ 《中間》の《薄い緑,ピボットスタイル(中間)14》(左から7番目、上から2番目) をクリック

## ◆表示形式の設定

- ① セル【A3】をクリック  
※ピボットテーブル内のセルであれば、どこでもかまいません。
- ② 《ピボットテーブル分析》タブ→《ピボットテーブル》グループの  オプション (ピボットテーブルオプション) をクリック  
※《ピボットテーブル》グループが  (ピボットテーブル) で表示されている場合は、 (ピボットテーブル) をクリックすると、《ピボットテーブル》グループのボタンが表示されます。
- ③ 《レイアウトと書式》タブを選択
- ④ 《空白セルに表示する値》を  にする
- ⑤ 「0」と入力
- ⑥ 《OK》をクリック
- ⑦ セル【B7】をクリック  
※値エリアのセルであれば、どこでもかまいません。
- ⑧ 《ピボットテーブル分析》タブ→《アクティブなフィールド》グループの  フィールドの設定 (フィールドの設定) をクリック
- ⑨ 《表示形式》をクリック
- ⑩ 《分類》の一覧から《数値》を選択
- ⑪ 《桁区切り(,)を使用する》を  にする
- ⑫ 《OK》をクリック
- ⑬ 《OK》をクリック

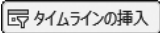
## ◆スライサーの挿入

- ① セル【A3】をクリック  
※ピボットテーブル内のセルであれば、どこでもかまいません。
- ② 《ピボットテーブル分析》タブ→《フィルター》グループの  スライサーの挿入 (スライサーの挿入) をクリック
- ③ 「ジャンル」を  にする
- ④ 《OK》をクリック  
※ピボットテーブルと重ならない位置にスライサーを移動しておきましょう。

## ◆集計結果の絞り込み

- ① 「ジャンル」のスライサーの「趣味」のボタンをクリック
- ② **[Ctrl]**を押しながら、「料理」のボタンをクリック

## ◆タイムラインの挿入

- ① セル【A3】をクリック  
※ピボットテーブル内のセルであれば、どこでもかまいません。
- ② 《ピボットテーブル分析》タブ→《フィルター》グループの  (タイムラインの挿入) をクリック
- ③ 「開催日」を  にする
- ④ 《OK》をクリック  
※ピボットテーブルと重ならない位置にタイムラインを移動しておきましょう。


## ◆集計結果の絞り込み

- ① 「開催日」のタイムラインの4月から5月のバーをドラッグ


## ◆シート名の変更

- ① シート「Sheet1」のシート見出しをダブルクリック
- ② 「ピボットテーブル」と入力し、**[Enter]**を押す

## ◆ピボットグラフの作成

- ① セル【A3】をクリック  
※ピボットテーブル内のセルであれば、どこでもかまいません。
- ② 《ピボットテーブル分析》タブ→《ツール》グループの  (ピボットグラフ) をクリック
- ③ 左側の一覧から《縦棒》を選択
- ④ 右側の一覧から《集合縦棒》(左から1番目)を選択
- ⑤ 《OK》をクリック

## ◆ピボットグラフの移動

- ① ピボットグラフをクリック
- ② 《デザイン》タブ→《場所》グループの  (グラフの移動) をクリック
- ③ 《新しいシート》を  にし、「ピボットグラフ」と入力
- ④ 《OK》をクリック

## ◆シートの移動

- ① シート「ピボットグラフ」のシート見出しをクリック
- ② **[Ctrl]**を押しながら、シート「ピボットテーブル」のシート見出しをクリック
- ③ 選択したシートのシート見出しをシート「講座一覧」の右側にドラッグ